

## 町政報告事項(1年間主要事業)

### ○新型コロナウイルス感染症対策については

5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に変更されたことに伴い、これまでの法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、町民の皆様の自主的な取組を基本とする対応に転換することとなりました。

新型コロナワクチン接種については、引き続き自己負担なく実施しており、従来の集団接種から町内医療機関等による個別接種へ移行し、高齢者等重症化リスクの高い方を対象に、5月8日から9月19日まで追加接種を実施しました。

また、9月20日からは、令和5年秋開始接種として、5歳以上のすべての方を対象に、最近流行中の派生株に対応した「オミクロン株XBB.1.5ワクチン」の接種を実施しております。

引き続き、感染状況や国の動向を注視しながら新型コロナウイルス感染症対策に努めてまいります。

### ○乗合タクシー「ゆうすいGO(ごう)」については

今年2月より運行を開始し、現在の利用登録者数は187名で1カ月間の平均利用者数は105名となっております。

日常生活における移動手段のひとつとして、重要な役割を担うことが期待されますので、利用者の声に耳を傾けつつ、より多くの方に利用いただけるよう今後も事業に取り組んでまいります。

### ○低所得者の子育て世帯(ひとり親以外)に対する特別給付金については

特別給付金(児童1人当たり5万円)の初回振込を令和5年5月31日に行いました。これまで延べ64世帯、対象児童数138名に690万円の振り込みが完了しております。

また、児童扶養手当受給者(ひとり親世帯)には、県から自動的に特別給付金(児童1人当たり5万円)が振り込まれております。

### ○電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金については

価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯)に対し、1世帯あたり3万円を支給する「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の初回振込みを令和5年7月20日に行いました。これまでに延べ839世帯に2517万円の振込が完了しております。

### ○令和5年産の米、麦、大豆の作付けについては

本年から、水稲と転作作物の作付け割合を「3：7」に変更したことにより、水稲 199ha、大豆 454ha、裏作の小麦は 617ha の作付けとなりました。

水稲については、県が推奨する「くまさんの輝き」を作付けし、自然災害の影響が少なく、品質も良好で収量についても増となっております。

「大豆」におきましても12月2日まで刈取りを行い、昨年産より品質も良好で収穫量も増となっております。

「小麦」については、収益性の高いミナミノカオリを 100%作付けし、農家の所得向上につながっております。

### ○小中学校施設整備については

児童生徒数の増加に伴い、今年度は、校舎増改築工事とエレベーター設置工事の実設計画を行っております。来年度より順次、工事に着手する予定で、各種協議を進めております。

### ○簡易水道事業及び下水道事業については

11月末時点の簡易水道利用状況は、84世帯の281名となっており、水質等に異常はなく安全、安心な水を供給中です。嘉島東部台地土地区画整理事業（ゆうすいの杜）と進捗状況と合わせるため、本年度中の工事は実施しておりませんが、次年度の準備として現在、北甘木既存集落の測量設計を実施しております。

下水道事業の整備状況は、令和5年3月31日現在で、全体計画面積 452.6ha に対し、整備済み面積が 264.6ha で整備率は 58.5%です。

また、接続率は供用開始区域内人口 7,748 人に対し、接続人口が 6,374 人で 82.3%となっております。

### ○地籍調査事業については

平成24年度に着手して、今年で12年目になります。R5年3月31日現在、河川を除く調査対象面積 14.35km<sup>2</sup> に対して 8.25km<sup>2</sup> の調査が終わり、進捗率は 57.5%となっております。

今後におきましても、地権者の方々のご協力を頂きながら、順次事業を進めてまいります。

## (9月議会以降)町政報告事項(令和5年12月)

### ○嘉島町名誉町民の顕彰については

嘉島町政を10期37年にわたってけん引され、町の発展に尽力された前町長の荒木泰臣さんが10月27日、死去されました。ご冥福をお祈りします。荒木前町長は、サントリー九州熊本工場をはじめとする企業や大型ショッピングセンター（現イオンモール熊本）などの商業施設誘致を推進。水害常襲地帯からの脱却にも取り組まれました。1990年に約7300人だった人口は、昨年8月に1万人を突破。

また全国町村会長、県町村会長を長く務め、国政や県政に地方の声を届け続けられました。その偉大なる功績を顕彰するため、嘉島町名誉町民に選任したいと考えております。選任には議会の皆さんの同意が必要で、本定例会に議案を提出させていただきます。

荒木前町長の功績をたたえ、熊本県が内閣府へ叙勲「旭日重光章」の要望をされ、11月24日に受章が閣議決定されました。12月14日に県庁で蒲島知事より、ご遺族の方へ叙勲の伝達が行われます。

なお、荒木前町長とご縁があった多くの方々にお集まりいただく「お別れの会」の来年2月開催に向け、ご遺族と話し合っているところです。

### ○プレミアム付商品券事業(第4弾)については

エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている地域経済や住民生活の緊急支援として、嘉島町内の事業所・店舗で使用できるプレミアム付商品券事業(第4弾)を実施しました。11月に販売を行い、有効期限は来年1月末までとなっております。

物価高騰の影響を受けている家計負担を軽減し、地域経済の活性化を図ります。

### ○麦・大豆生産技術向上事業については

麦・大豆の生産性向上の推進、営農技術の導入、生産拡大を支援する事業で、今年度は担い手への機械導入を支援することになりました。

導入機械として、トラクター等で事業総額約3,450万円に対して、約1,570万円の交付決定を受けており、今年度中の導入を予定しております。

### ○化学肥料低減定着対策事業については

ウクライナ情勢等で肥料価格が高騰する中、農業における科学肥料の使用量低減に寄与する取組みに対し支援を行う事業です。

町内で問題になっている大豆の収量低下対策にも期待される堆肥散布及び耕畜連携に対し、地域農業再生協議会を通じて事業を展開しています。

本事業には、農業者 46 名が取り組んでおり、11 月 1 日現在の状況として、取組圃場面積約 81ha に対して交付金約 400 万円の支援を予定しております。

### ○東部台地土地区画整理事業「ゆうすいの杜」の進捗状況については

令和 3 年度から販売を開始しておりました 1 - 2 工区につきましては、保留地 40 区画、民有地 23 区画の整備を進め、合計の全 63 区画において販売が完了いたしました。

次期工区につきましては、活断層等の影響による事業計画の変更に伴う法定手続きが 11 月に完了しております。

今後は次期工区の仮換地設計を行い、地権者等への周知説明等を実施し、来年度中に造成工事に着手する予定でございます。

### ○中学校屋根改修工事については

老朽化した中学校体育館屋根の改修工事(葺き替え改修)は、授業に影響がないように夏休みを中心に工事を行い、10 月 11 日に竣工しました。

### ○簡易水道事業については

現在、全国的に問題となっている有機フッ素化合物は、本町の水源地においても検出されましたが、国が設定している目標値には下回る結果でした。今後も国の動向を注視し、適切に対応していきます。

### ○社会教育関係イベントについては

ジョイフルスポーツかしま 2023 を 11 月 12 日に開催しました。4 年ぶりの開催でしたが、多数の町民の方々に参加をいただき、盛会の中におえることができました。併せて、第 1 回嘉島町ロードレースを開催しました。

9 月開催の熊本県民体育祭菊池地域・山鹿大会は、2 週にわたり分散開催されました。

また、12 月 10 日に上益城郡対抗駅伝大会が予定されており、郡市対抗熊日駅伝は、女子が 1 月 28 日、男子が 2 月 10 日に開催予定となっております。

「第 19 回人権を考える町民の集い」を 12 月 9 日に、「二十歳を祝う会」を来年 1 月 7 日に、いずれも町民会館ホール「アクア」にて開催する予定としております。